

● 当会会員を対象にした日臨技奨励研究である「特別研究・助成研究」、および、当会理事、学術検査研究部門および各委員会委員長が申請対象者となっている「プロジェクト研究」の推進を図りたい。

● 各都道府県技師会のご協力のもと部門別研修会を実施したい。また、開催研修会を利用し少しでも多くの会員に日臨技の事業ならびに活動方針等を伝えるため引き続き各部門研修会に理事を派遣する。現時点での研修会開催予定は以下のとおりである。

● 平成 22 年度は部門研修会とは別に新規事業を計画したい。

<生物化学分析部門>

01) 領域：臨床化学「どのような基準で市販試薬キットを選択すべきか」

平成 22 年 6 月 26 日・27 日：山形県

02) 領域：免疫血清「蛋白異常と臨床検査」

平成 22 年 9 月 4 日・5 日：大阪府

03) 領域：環境物質・毒物・臨床化学と合同「生物化学分析部門における臨床支援の方策」

平成 22 年 11 月 13 日・14 日：愛知県

04) 領域：遺伝子・染色体「遺伝子・染色体検査の現状と問題点」

平成 22 年 9 月 18 日・19 日：兵庫県

05) 領域：全般「生物化学分析部門の標準化の動向」

平成 22 年 8 月 29 日：東京都

<生理機能検査部門>

06) 領域：神経平衡感覚機能「改正臓器移植法施行直前の再確認」

平成 22 年 6 月 6 日：東京都

07) 領域：全般「生活習慣病と生理機能検査」

平成 22 年 8 月 28 日・29 日：熊本県

<形態検査部門>

08) 領域：一般検査「腎臓の病理・病態関連・体腔液・実習」

平成 22 年 7 月 17 日・18 日：新潟県

09) 領域：病理検査「病理検査の精度管理・標準化について」

平成 22 年 11 月：神奈川県

10) 領域：血液検査「骨髄不全と血液検査」

平成 22 年 8 月 7 日・8 日：島根県

11) 領域：細胞検査「スタンダードを極める」

平成 22 年 9～10 月：埼玉県

<感染制御部門>

12) 領域：全般「感染症診療の基礎と臨床検査」

平成 22 年 7 月 23 日・24 日・25 日：兵庫県

13) 領域：全般「病院感染とその対策入門－ICS を目指して－」

平成 22 年 10 月 9 日・10 日：群馬県

<移植検査部門>

14) 領域：生殖医療「一から見直そう生殖医療技術」

平成 22 年 6 月 10 日：長野県

15) 領域：輸血「輸血検査に携わる技師のスキルアップのために」

平成 22 年 7 月 17 日・18 日・19 日：香川県

<総合管理部門>

16) 領域：管理運営「検査室の財務管理」

平成 22 年 10 月 23 日・24 日：大阪府

● 医療研修推進財団が主催する「実習指導者として適切かつ資質の向上に役立つ」講習会事業に昨年同様参画したい。

● 平成 22 年度から学会形式が変更になることから、学会マニュアルの整備を図りたい。

● 平成 22 年 5 月 22 日(土)～23 日(日) (神戸市) において開催される第 59 回日本医学検査学会を担当県の和歌山県臨床衛生検査技師会との連携で適正な運営を諮りたい。

● 平成 22 年度各地区学会の開催予定は以下のとおりである。

<北海道地区> 第 85 回北海道医学検査学会

会期：平成 22 年 10 月 16 日(土)～17 日(日)

会場：札幌コンベンションセンター(北海道札幌市)

学会長：佐藤 圭永

<東北地区> 第 51 回東北医学検査学会

会期：平成 22 年 10 月 9 日(土)～10 日(日)

会場：八戸公会堂 他(青森県八戸市)

学会長：山崎正夫

<関東甲信地区> 第 47 回関東甲信地区医学検査学会

会期：平成 22 年 11 月 27 日(土)～28 日(日)

会場：大宮ソニックシティ(埼玉県さいたま市)

学会長：砂川 進

<中部地区> 第 49 回中部医学検査学会

会期：平成 22 年 9 月 18 日(土)～19 日(日)

会場：金沢都ホテル(石川県金沢市)

学会長：油野友二

<近畿地区> 第 50 回近畿医学検査学会

会期：平成 22 年 12 月 11 日(土)～12 日(日)

会場：奈良県立文化会館(奈良県奈良市)

学会長：山本慶和

<中国・四国地区> 第 43 回中国四国医学検査学会

会期：平成 22 年 11 月 6 日(土)～7 日(日)

会場：島根県民会館(島根県松江市)

学会長：柴田 宏

<九州地区> 第 45 回九州医学検査学会

会期：平成 22 年 9 月 11 日(土)～12 日(日)

会場：ビーコン・プラザ(大分県別府市)

学会長：佐藤元恭

● 認定輸血検査技師制度、認定臨床微生物検査技師制度、日本サイトメトリー技術者認定制度、認定血液検査技師制度、MR 専門技術者認定機構<臨床検査技師認定機構による認定制度>については、引き続き関連学会との連携を基に、情報交換に務める。

● 認定一般検査技師制度<日臨技認定センターによる認定制度>については、第 5 回認定試験を実施するとともに、新規受験者および認定更新者のための指定講習会を当会検査研究部門、地区および都道府県技師会との連携を考慮に入れて開催する。

● 認定心電検査技師制度<日臨技認定センターによる認定制度>については、第 4 回認定試験を実施するが、日本心電図学会との協議も必要であり、これまでの経緯等を明確にした当会としての方向性を確認し管理・運営体制の構築を図る。

● 認定臨床染色体遺伝子検査師制度<日臨技認定センターによる認定制度>については、第 4 回認定試験は第 3 回同様に、染色体分野と遺伝子分野に分けて実施する。また、日本染色体遺伝子検査学会との協議も必要であり、これまでの経緯等を明確にした当会としての方向性を確認し管理・運営体制の構築を図る。

● 当会以外の団体が主導的に実施している認定制度である、<認定 CRC 制度、POCT コーディネーター、糖尿病療養指導士、NST-栄養サポートチーム->の各認定については、当会の立場を明確にし「あり方検討委員会」で対応する。

● 睡眠、神経生理関連の認定制度については、引き続き関連学会の申し入れにより協議する。

● 認定一般検査技師認定取得者および認定心電検査技師認定取得者(認定取得予定者を含む)を対象とした、生涯教育研修制度を基本とする更新のための研修会を、平成 22 年度より本格的に開催する。

● 認定総合監理技師制度については、認定総合監理技師制度 WG の報告を受け制度開始に向けた本格的な準備を進める。

◇ 出版事業部 ◇

● 会員のみならず国民に頒布する資料の編集などを含めた事業推進を図る。

● 会誌「医学検査」は、今後も会員からの積極的な論文投稿を期待するところであるが、随時最新の話題を特集する企画を積極的に取り入れた事業展開を行う。

● 今後も会員に対しより有効となる情報を提供できるように会報 JAMT の企画・編集を行う。